

---

# INTEROP<sup>®</sup>

TOKYO | 7-11 JUNE, 2010

## Cloud Computing Competition

### スポンサー募集のご案内

Interop Tokyo 2010 運営事務局  
(株式会社ナノオプト・メディア内)  
Ver.2010 1 12



NANO OPT Media

# Cloud computing: Just another pie in the sky?

**INTEROP**<sup>®</sup>  
TOKYO | 7-11 JUNE, 2010

「Interop Tokyo」の場を利用して、若い多くのエンジニアが、クラウドコンピューティング・テクノロジーに触れ、自らコードを書いて試せる環境と、その環境を利用したコンペティションとして、第2回となる「Interop Tokyo 2010 クラウドコンピューティングコンペティション」を開催します。

「Interop Tokyo」は、他のビジネスショーにはみられない最先端の実稼働ネットワークにおけるライブデモンストレーションと製品展示が行われる一大イベントであり、特定企業パートナーに限定されないオープンな環境で参加者が創造性を発揮していただくことができます。

是非本企画の趣旨をご理解いただき、スポンサーとしてのご支援をいただけましたら幸いです。

クラウドコンピューティングは、クラスタ技術、P2P技術、  
分散ストレージ技術、サービス・プロビジョニング技術の集大成



高い参入障壁：

若いエンジニアが容易に試せるものではない

テクノロジーの受け皿としての SI, NI エンジニアの不足



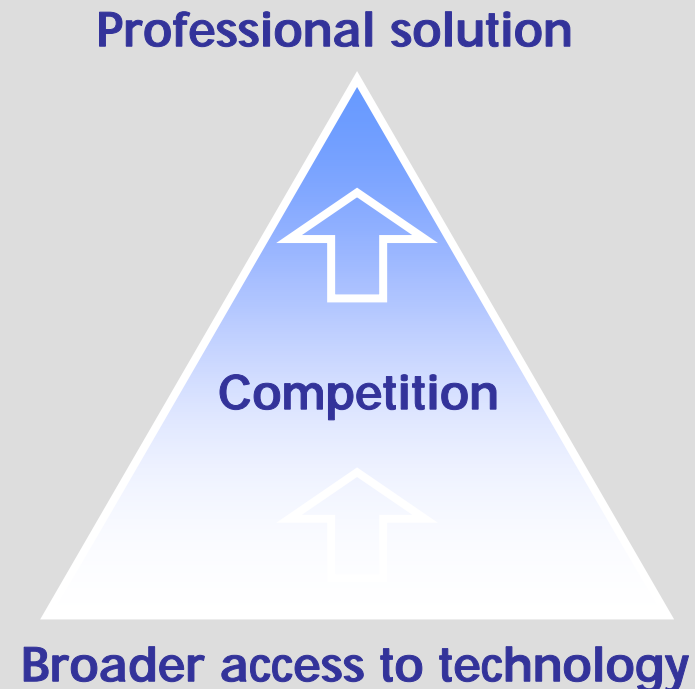
クラウドコンピューティングの案件化困難：

一社寡占状態の存続

# Cloud Computing Competition at INTEROP 2010 Tokyo!

**INTEROP**<sup>®</sup>  
TOKYO | 7-11 JUNE, 2010

- ピラミッドの底辺なくして頂点なし！
- 頂点：ビジネスの最前線で使えるプロフェッショナル・ソリューションとしてのクラウドコンピューティング
- 底辺：若い多くのエンジニアが、クラウドコンピューティング・テクノロジーに触れて、自らコードを書いて試せる環境
- コンペティションにより、頂点を目指すエンジニアを刺激



- 全国の大学・高専、社会人から幅広くエントリーを募集
- Interop Tokyo ShowNetNOCチームメンバーと、StarBED Projectの協力により、応募者が**実際にコードを試せるネットワークと、コンピューティングの環境を提供。**
- **グランプリ (1グループ)**
  - クラウドコンピューティング技術を使ってもっとも創造性を発揮したチームに送られます。
  - 賞金：30万円
- **ゴールドスポンサー賞 (2グループ)**
  - 創造性を発揮したチームにそれぞれのスポンサーから送られます。
  - 賞金：10万円 ( :スポンサー数により変動の予定)
- **シルバースポンサー賞 (3グループ)**
  - 賞品

## Why INTEROP 2010 Tokyo

**INTEROP**<sup>®</sup>  
TOKYO | 7-11 JUNE, 2010

- **最先端のインターネット環境**：他のビジネスショーにはみられない最先端の実稼働ネットワークにおける製品展示、ライブデモンストレーションの実績 (1994 - 2009)
- **オープンアクセス**：特定企業パートナーに限定されないオープンな企画スペースの提供
- **業界全体での盛り上がり**：複数企業のスポンサーシップにより、「新技術へのうねり」「幅広い参入機会」を訴求
- **産学官の幅広い人材からなる ShowNet NOCメンバーの強力なサポート**
- **単独企画では不可能な強力なファシリティ、ロジスティクス**

6



NANO OPT Media

# クラウドコンピューティング コンペティション開催概要

**INTEROP**<sup>®</sup>  
TOKYO | 7-11 JUNE, 2010

名称：Interop Tokyo 2010クラウドコンピューティングコンペティション  
(略称：クラウドコン)

主催：クラウドコンピューティングコンペティション実行委員会

実行委員長

門林 雄基 奈良先端科学技術大学院大学

実行委員

岡田 良太郎 株式会社テックスタイル

織 学 日本アイ・ビー・エム株式会社

斉藤 賢爾 慶應義塾大学

首藤 一幸 東京工業大学

宮地 利幸 独立行政法人 情報通信研究機構 / 北陸先端科学技術大学院大学

三輪 信介 独立行政法人 情報通信研究機構 / 北陸先端科学技術大学院大学

特別協力：

Interop Tokyo 2010 ShowNet NOCチームメンバー

StarBED Project

北陸先端大学院大学 インターネット研究センター

独立行政法人 情報通信研究機構

後援： 業界団体・官公庁等申請予定

運営： Interop Tokyo 2010運営事務局(株式会社ナノオプト・メディア内)

7



## 応募者向け重要日程

**INTEROP**<sup>®</sup>  
TOKYO | 7-11 JUNE, 2010

- 2月初旬 募集概要発表 参加応募受付
- 2月下旬
  - Interop Tokyo 2010 オフィシャルウェブサイトオープン
  - クラウドコンピューティングコンペティションPressConference
  - スポンサー募集締切
- 3月末 第一次審査 選考結果報告
- 4月初旬 第一技術情報公開 (利用可能な環境の概要・必要環境等ヒアリング)
- 4月下旬 第二技術情報公開 (具体的な利用方法などの説明)
- 5月10日(月) StarBed環境利用提供開始
- 6月2日(水) 事前審査会 於：幕張メッセ4Hall予定
- 6月7日(月)-6月11日(金) ポスター展示
- 6月9日(水) 13:00-16:30 本選審査会 於：幕張メッセ会議棟国際会議場2F

# Sponsorship Opportunities

**INTEROP**<sup>®</sup>  
TOKYO | 7-11 JUNE, 2010

クラウドを推進する御社が、若い人材を育てる機会を積極的に支援していることをアピールするチャンスです。

	プラチナスポンサー (冠)	ゴールドスポンサー	シルバースポンサー
費用	¥500,000	¥300,000	¥100,000+ 賞品提供
限定数	1社		
スポンサー賞 名称	「**プレゼンツ グランプリ」	「**賞」	「**賞」
審査への関与	メインスポンサー・プレゼンター	審査員として自社賞の審査に参加 プレゼンター	審査員として自社賞の審査に参加 プレゼンター
プレスリリース	社名掲載	社名掲載	社名掲載
ShowNetマガジン (会場内 配布冊子) 掲載	ロゴ(大)	ロゴ(中)	社名
Interop告知DM掲載	ロゴ(大)	ロゴ(中)	社名
Interop Tokyo 2010 公式Webサイト 内 クラウドコン特設サイト	ロゴ(大) 貴社HPへリンク スポンサーコメント掲載	ロゴ(中) 貴社HPへリンク	ロゴ(小) 貴社HPへリンク

: シルバースポンサー賞品の提供は、金額にした場合おおよそ100,000円相当分以上の物品等にてお願いいたします。

9



# The Best Place to Reach Active Business Technology Buyers

**INTEROP**<sup>®</sup>  
TOKYO | 7-11 JUNE, 2010

*Interop(インターロップ)は、ビジネスとテクノロジーのリーダーとユーザが出会い、マーケットスタンダードが生まれる、最先端ICTテクノロジーイベントです。*

Interop Tokyoは、日本では1994年以来、世界でも有数規模のイベントとして、これまでの**16年間通算で、197万人もの来場者**にメッセージ発信してきました。

Interop Tokyoは、ネットワークとコンピューティングを中心に、最新のテクノロジーと人が「**いかにしてつながるか (Interoperability)**」を追求し続けています。ここではすべてのユーザとテクノロジーの提供者が、**未来像を感じ、課題を整理し、その解決策を手に入れることができます。**これが**マーケットの標準を作り出し、業界全体が大きく躍進する原動力**となります。

2010年のInterop Tokyoでは、クラウドに代表されるデータセンタの新潮流、次世代モバイルワイヤレス、グリーン、IPv4アドレスの枯渇とIPv6への移行、ネットワークとシステムの最適化・仮想化など、今後に向けた**未来像と、ユーザの課題を解決する最新のキーワード**を網羅して開催します。



#### Interopの語源：

インターオペラビリティ【Interoperability】= 相互運用性/相互接続性  
「つながって、全体としてうまく動く」

# Interop Tokyo 2010 開催概要

**INTEROP**<sup>®</sup>  
TOKYO | 7-11 JUNE, 2010

【会場】 幕張メッセ

【会期】 コンファレンス 2010/6/7 (月) ~ 11 (金)

展示会 2009/6/9 (水) ~ 11 (金)

【主催】 Interop Tokyo 2010実行委員会

【特別協力】 WIDEプロジェクト

【後援】 (以下2009年実績)

総務省、経済産業省、中小企業庁、千葉県、千葉市、社団法人関東ニュービジネス協議会、社団法人コンピュータソフトウェア協会、社団法人情報サービス産業協会、社団法人情報通信技術委員会、社団法人テレコムサービス協会、社団法人電気通信事業者協会、社団法人日本インターネットプロバイダー協会、社団法人日本経済団体連合会、社団法人日本情報システム・ユーザー協会、社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター、財団法人全国地域情報化推進協会、財団法人ソフトピアジャパン、財団法人デジタルコンテンツ協会、財団法人日本データ通信協会、財団法人マルチメディア振興センター、財団法人流通システム開発センター、独立行政法人情報処理推進機構、独立行政法人中小企業基盤整備機構、独立行政法人日本貿易振興機構、日本商工会議所、IPv6普及・高度化推進協議会、グリーンIT推進協議会、国際CIO学会、次世代EDI推進協議会、次世代電子商取引推進協議会、特定非営利活動法人ITコーディネータ協会、特定非営利活動法人ASP・SaaSインダストリー・コンソーシアム、特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会、ITスキル標準 (ITSS) ユーザー協会、日本CIO協会、モバイルブロードバンド協会、RIAコンソーシアム、XMLコンソーシアム、クライメート・セイバーズ・コンピューティング・イニシアチブ、グリーン・グリッド (The Green Grid)、モバイル・コンテンツ・フォーラム、World Wide Web Consortium (W3C)、WIMAXフォーラム日本オフィス、一般財団法人日本電子商取引事業振興財団

【運営】 財団法人インターネット協会

株式会社ナノオプト・メディア

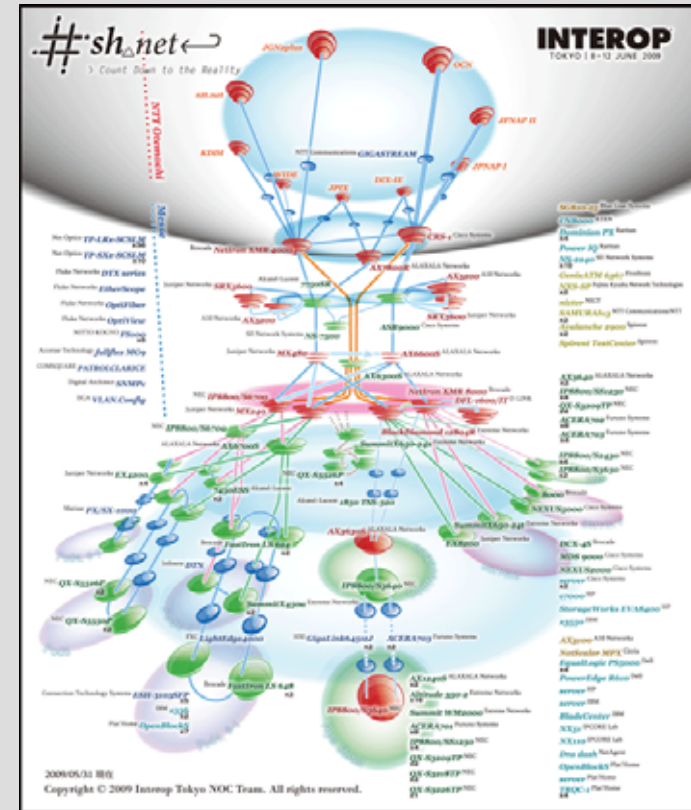
【総来場者数】 約140,000人 (同時開催イベント含む)

## 最新テクノロジーが集まり、 マーケットスタンダードが始まる。

Interop Tokyoには、最新のテクノロジーが集まり、ビジネスを加速させる、たくさんの仕掛けがあります。

Interopは利用者目線の技術に貢献する、世界最大の相互運用性推進の大きな舞台であり、「マーケットスタンダード」が生み出される貴重な場です。

Interop Tokyoに集まることは、来場者にむけて、貴社がテクノロジーに裏付けられた、グローバルICTマーケットのメインプレイヤーであることを印象付けるために、非常に重要です。



ライブデモンストレーションプラットフォーム  
多数の企業・エンジニアが参加して構築する「ShowNet」

# 2009年 開催実績

# INTEROP®

TOKYO | 7-11 JUNE, 2010

- 多くの若いエンジニアが、クラウドコンピューティング・テクノロジーに触れ、自らコードを書いて試せる環境と、その環境を利用したコンペティションとして、「Interop Tokyo 2009 クラウドコンピューティングコンペティション」を開催しました。総勢10チームが1次審査を通過し、ライブデモを行いました。

### 開催概要

名称	Interop Tokyo 2009 クラウドコンピューティングコンペティション(略称:クラウドコン)
主催	クラウドコンピューティングコンペティション実行委員会
特別協力	Interop Tokyo 2009 ShowNet NOCチームメンバー StarBED Project
運営	Interop Tokyo 2009運営事務局 (CMPテクノロジージャパン株式会社内)
スポンサー	日本アイ・ビー・エム(株)



### Interop Tokyo 2009 クラウドコンピューティングコンペティション実行委員会

実行委員長	門林 雄基 奈良先端科学技術大学院大学
実行委員	岡田 良太郎 株式会社テックスタイル 織 学 日本アイ・ビー・エム株式会社 斎藤 賢爾 慶應義塾大学 首藤 一幸 東京工業大学 宮地 利幸 独立行政法人 情報通信研究機構 / 北陸先端科学技術大学院大学 三輪 信介 独立行政法人 情報通信研究機構 / 北陸先端科学技術大学院大学



### 👑 グランプリ

えとらぼ  
「kumofs」

### 👑 第2位

七転び八起き隊  
「Cloud + Crowds = orz-DHT! ?」

### 👑 第3位

Team PIAX  
「〜100万ノード、1000億エントリ〜 範囲検索可能な大規模 key-valueストアへの挑戦」

### 参加チーム一覧表

えとらぼ	早大山名研'09
NECサービスプラットフォーム研究所	IntelliSence
七転び八起き隊	一割開発同好会
模倣インターネット	MMR
Team PIAX	漕にて



- IT pro
  - memcachedを超える成果も、Interopで若手技術者がクラウドを支える技術を競う  
<http://itpro.nikkeibp.co.jp/article/COLUMN/20090617/331953/>
  - 出でよ、日本発の「クラウドを支える技術」  
<http://itpro.nikkeibp.co.jp/article/Interview/20090413/328313/>
- Cloud newsCLOUD news (クラウドニュース)
  - 「クラウドコンピューティングコンペティションは、チームえとらぼが優勝。」  
<http://cloud.manabing.jp/cloud-news/610.html>
- 日経IT+
  - NICT、「Interop Tokyo クラウドコンピューティングコンペティション」に大規模テストベッドを提供  
<http://it.nikkei.co.jp/business/news/release.aspx?i=221963>
- 東京IT新聞
  - 6/10から「Interop Tokyo 2009」、初の「デジタルサイネージジャパン」は要注目
  - [http://itnp.net/category\\_betsu/30/2573/](http://itnp.net/category_betsu/30/2573/)

# クラウドコンピューティングコンペティション スポンサー申込書

# INTEROP<sup>®</sup>

TOKYO | 7-11 JUNE, 2010

参加社名：		
英文参加社名：		
会社名：		(印)
代表者：	所属部署：	役職：
担当者：	所属部署：	役職：
所在地：〒		
電話番号：	FAX番号：	URL：
EMAIL：	備考：	
備考：	NOM営業確認：	

お申込される項目の にチェックをつけてください

チェック	スポンサーレベル	価格	備考
<input type="checkbox"/>	プラチナスponsor	¥500,000	
<input type="checkbox"/>	ゴールドスponsor	¥300,000	
<input type="checkbox"/>	シルバースponsor	¥100,000	別途賞品として、製品等の提供をお願いいたします。
小計		¥	
消費税(5%)		¥	
合計		¥	

<注意事項>

次ページの参加規約をよくお読みください。本申し込み書の提出をもって、規約に同意したものとします。

キャンセルをご希望の場合は、書面をもってご連絡ください。  
申込書提出後は、お申し込み金額の100%のキャンセル料が発生いたします。

個人情報のお取り扱いについて

- ご記入いただいた情報をもとに、運営事務局である株式会社ナノオプト・メディア F2Fフォーラムカンパニーが取扱うIT関連の会議、展示会、イベント、DM発送及びE-mail配信代行サービスのご案内を差し上げることがございますが、お客様のご承諾がない限り、登録された個人情報を第三者に開示・提供いたしません。

- ご案内送付などの為に株式会社ナノオプト・メディア F2Fフォーラムカンパニーが選定した企業へお客様の情報の取り扱いを業務委託する場合がございますので予めご了承ください。その際、委託先が個人情報の適切な取り扱いを行うように管理いたします。

お問い合わせ  
Interop Tokyo 2010 運営事務局  
株式会社ナノオプト・メディア セールス担当  
Tel: 03-5207-3201 Fax: 03-5207-3250  
E-mail: interop10-ccc@f2ff.jp

For office use only  
担当者：

確認者：

Date：

# クラウドコンピューティングコンペティション スポンサー規約

**INTEROP**<sup>®</sup>  
TOKYO | 7-11 JUNE, 2010

## 【申込み及び支払い】

・参加料金の総額を原則的に**申し込み書提出日の翌月末**までに支払うものとする。

本申込書に基づき支払われる料金には、別途5%の消費税が課税される。支払いは、指定の銀行口座へ振込（振込手数料は申込者負担）、または小切手によるものとする。参加社（以下乙という）が上記記載の支払日までに支払いをしなかったときは、事務局である株式会社ナノオプト・メディア F2Fフォーラムカンパニー（以下甲という）はなんらの通知を要することなく、かつ既に支払われた金銭を返還することなく、乙のスポンサーとしての権利を取り消すことができる。

## 【キャンセル条項】

乙は以下の条項に同意する。

既に参加申込をし、甲の承認を得た乙が、乙の都合により止むを得ず参加をキャンセルした場合、**100%のキャンセル料が発生する**。

(a)ここで支払うべきキャンセル料が既に甲に対してなされた支払い総額を超えていないときは、乙は当該料金の差額を速やかに甲に支払うものとする。乙から既に甲に支払われた額を超えているときは、当該超過額を乙に払い戻すものとする。そのような超過額を除いては、甲が負担する経費および参加スペースを他の参加社へ提供する機会の喪失または延期を考慮し、参加規約に基づき甲に対してなされた支払いは、甲の収入として払い戻しはされないものとする。乙は本規約のもとに支払い義務の生じたキャンセル料は全て損害弁済となるものであることに同意する。

(b)本規約による期日の到来した全額を乙が支払わない場合、甲は本規約を終了させることができる。乙はかかる不履行の日にキャンセルした場合、上記(a)の条件で甲に支払われるべきキャンセル料の全額を支払う責任があるものとする。

## 【主催者によるイベントのキャンセルまたは中止】

戦争、火災、ストライキ、地震、法令、天災地変、公共交通機関もしくはユーティリティ・サービスの停止、その他甲が支配できない原因により、イベントの全体もしくは一部が停止され、もしくはイベントが開催されなかったとき、またはブース位置が利用不可能となったときは、甲は甲が受領した料金の中から甲に要した経費及び甲に対する報酬を削除し、なお残金があればそれを乙に返還する。乙は、自らの費用及び危険負担において、上記規定の危険につき保険をかけるものとする。

## 【条件および規則に対する同意】

乙は、上記条件および規則、並びに随時甲が本イベントの十分かつ安全な運営のために設置する追加的な条件および規則（参加マニュアルを含む）に従うことに同意する。乙がこれらの条件および規則に違反したときは、甲は本契約を解除する権利を有することに加え、甲の判断により、将来のイベントへの参加を拒絶することができる。デモンストレーションに関しては、乙と甲の間には、上記に定めた本契約以外にはいかなる契約、保証、追加事項も存在しない。本契約で使用される見出しは便宜上のものであり、契約の内容の解釈のために用いられてはならない。

本契約の下での甲の権利は、文書に明記され、かつ甲の権限ある代表によって署名されない限り、放棄されたものとみなされない。本契約は日本法によって解釈される。本契約に生じるあらゆる紛争については、東京地方裁判所が管轄を有する。

本企画に関するお問い合わせ先

**Interop Tokyo 2010 運営事務局**  
クラウドコンピューティングコンペティション担当  
鈴木・千葉

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-9-12 神田徳力ビル1F  
株式会社ナノオプト・メディア内

Tel : 03-5207-3206

Fax : 03-5207-3250

E-mail: [interop10-ccc@f2ff.jp](mailto:interop10-ccc@f2ff.jp)